令和3年度行政評価 事務事業評価シート（令和2年度実績）

事務事業コード	030301090	予算コード	01081290	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点
事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業			正規職員数	0.08	国庫支出金	1,610	有効性	B
担当課	健康推進課			嘱託職員数	1	府支出金	1,610		
根拠法令等	法定受託事務			臨時職員数	0.23	市債	0	効率性	B
	■法律・政令・省令			歳出（千円）		その他	0		
	児童福祉法			人件費総額	4,535	一般財源	2,976	妥当性	A
						減価償却費	0		
						事業費	1,661	受益者負担	該当なし
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			6,196	緊急性	B
実施手法	一部委託			市民1人当りコスト（円）			62		
対象				活動指標		R2実績		公的関与	A
特定の市民		対象数	650	全戸訪問対象者数		650.0			
４か月までの乳児のいる家庭								実施主体・委託化	B
事業の内容									
４か月までの乳児がいる家庭を助産師等の専門職員により全戸訪問し、育児等に関する情報提供や指導を行う。Ｈ２３年度４・５月は準備期間で６月から訪問開始。								他の事務事業との関連	A
				成果指標		R2実績		透明性	A
				訪問指導人数		627.0			
								財政健全化計画	該当なし
								財政健全化の取組	該当なし
				コスト指標		R2実績		改革改善プラン達成度	該当なし
事業の目的				訪問一人あたりのコスト		9,881.0			
子育てに悩む親の支援を行い虐待予防や早期発見につなげる。									

一次評価	B
その時々の社会情勢や家庭を取り巻く環境によって、子育て世代が抱く悩みや不安は刻々と変化するが、児の健やかな成長を実現するためには、時世や家庭環境に応じた育児サポートは不可欠である。また、虐待の早期発見や予防には重要な機会であり、事業が果たす社会的意義は大きい。	

事務事業実施内容
平成23年度6月より家庭訪問を開始した。令和２年度は、650名の対象者のうち627名の訪問になる。